

日 時：令和6年10月16日（水） 18:00～19:30 まで

会 場：建築士会会議室 + Zoom会議

委員等氏名：（敬称略）

（担当副会長）雨森（出）（担当常任理事）芝（出）（委員長）村島（出）（副委員長）有泉（欠）
（委員）泉田（欠）、伊藤（欠）、大友（欠）、長田（zoom）、高戸（Zoom）、玉野（出）、
沼田（出）、降矢（Zoom）、前島（欠）（オブザーバー）原田（出）

<協議・報告事項>

01 前回委員会（R06,09,18・水）の議事概要の確認

02 講習会（見学会）、会員増強策について

- (1) 一級建築士試験製図試験現地対策講習会のアンケート結果（アンケート4件）
 - ・台風10号で直前に中止決定（適性判断）・半数は資料配布希望。動画も配信した。
 - ・座学でなく現地臨場が売り・アンケート結果；「参考になった」4人、今後情報希望3人。
- (2) 吉野石膏虎の門ビル（港区）見学会のアンケート結果（アンケート9件）
 - ・参加者23名、日頃見ない者も参加 ・アンケートリリースが1週間遅（未提出者依頼）
 - ・アンケート結果は概ね好評。建材のイベントも需要あり。・反省点；業務を分担するべき
- (3) 鹿島建設（株）「鹿島テクニカルセンター」（鶴見区）見学会 令和7年2月14日（金）
 - ・当日の役割分担（現地調整：沼田、当日受付：未定）・反省会の場所探し（沼田）
 - ・ヘルメット持参を確認（沼田）・Peatixをリリースする ・CPDは付けない
- (4) 学生会員の新設について コスト
 - ・学生会員の会費は3000円が妥当。
 - 理由：会費負担者との均衡。卒業後、会員になる者は殆どいない。
学生との協働にかかる手間、時間を考えるとコストが悪い。
愛知以外の県も形骸化、未導入が多い。
講習会等へ会員価格（無料）で参加できる位置づけが妥当。

03 令和7年度建築士会予算編成の検討

- (1) 予算編成行程表（案）（資料03-1）
 - ・資料に基づき「予算編成」「重点事業」「予算策定」のスケジュールの説明があった。
- (2) 予算編成会長方針（案）
 - ・令和7年度会長方針（資料03-2）について、（案）について検討した。
 - （案）を各委員へ送付し、意見をもらうこととなった。

04 その他

- (1) 防災緊急連絡網の試験的实施について
 - ・村島委員長が勤務先で導入している、トヨクモ㈱「安否確認サービス2」について説明。
 - ・「無料お試し」導入をすることとなった。
- (2) 被災住宅相談窓口・電話対応の期間延長
 - ・台風10号により被災した住宅相談窓口について、まち協を事務局とした相談窓口を9/18から9/30まで開設していたが、10月31日まで延長となった。相談員登録をお願いしたい。
- (3) 被災住宅建築士相談員募集説明会
 - ・横浜（11/5）、川崎（11/25）、厚木（12/3）で開催される説明会の案内。
- (4) その他講習会等
 - ・11/12 ハラスメント防止とコミュニケーション改善の実践法
 - ・11/15 建築士のための住宅紛争処理支援セミナー
 - ・11/16 フォトログ関内地区建築ダンジョン2024
 - ・12/6 石上純也講演会「My Work」

※他

- ・シニアの知識、経験を生かせるイベントの検討
- ・賛助会への対応が薄い。